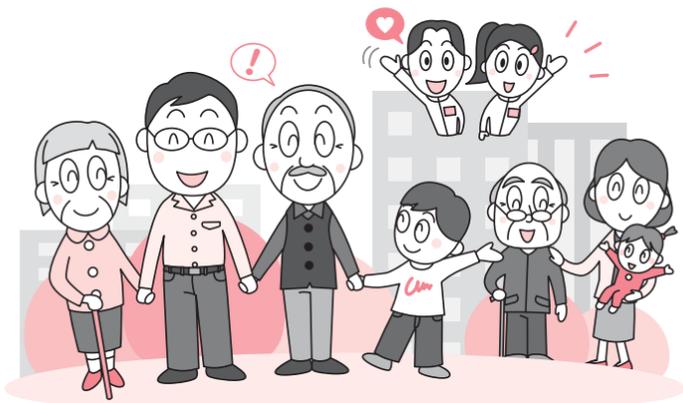


HPアドレス ●http://www.city.nishitokyo.lg.jp/
携帯電話 ●http://www.city.nishitokyo.lg.jp/mobile/
「西東京市からのお知らせ」FM 西東京(84.2MHz)
(1)午前9時～9時15分(月～日曜日) (2)午後8時～8時15分(月～金曜日)

やさしさとふれあいの西東京に暮らしまちを楽しむ

いきいきと安心して暮らせるまち西東京

いつまでも知的な好奇心～認知症予防と介護～



認知症の方は、全国で約190万人(2005年推計)。85歳以上では4人に1人が認知症だと言われています。

「認知症」・・・それは、誰でもなる可能性のある病気なのです。

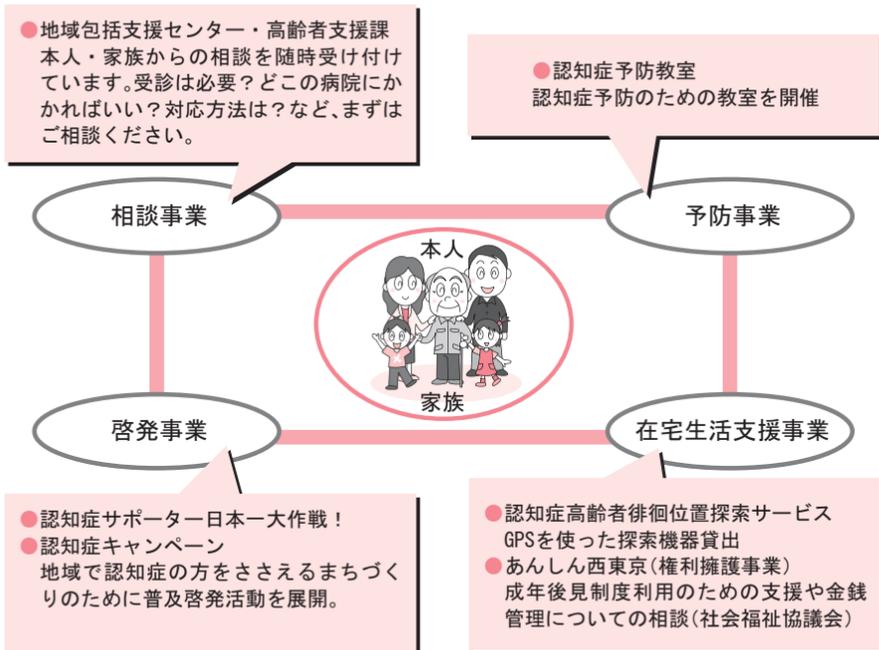
市では、認知症の方や、その家族を、地域みんなで支えるまちづくりを目指してさまざまな啓発活動に取り組んでいます。

10月は、認知症を知る1か月キャンペーン期間です。市内のイベントに参加したり、家族や近所の方々と認知症について話し合ったり。

まずは“知ること”からはじまります。さあ、認知症について一緒に考えてみませんか？

◆高齢者支援課(☎438-4029)

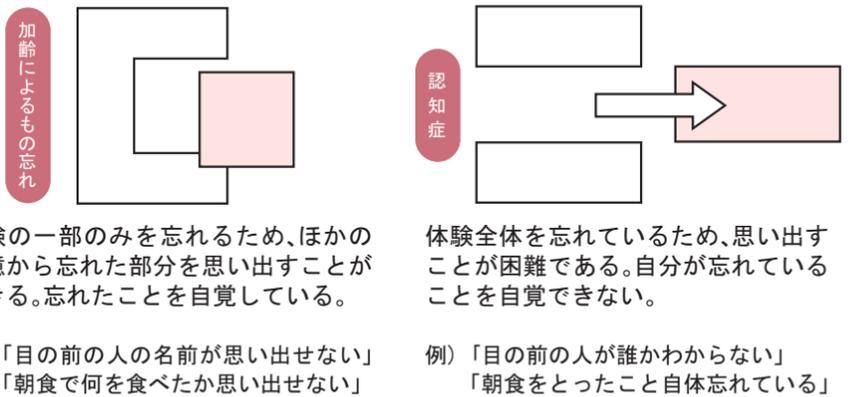
西東京市の認知症への取り組み



認知症とは...

アルツハイマー病や、脳血管障害(脳梗塞・脳出血・脳動脈硬化)などが原因で、「記憶する」、「時間・場所・人を認識する」、「計算する・計画を立てて実行する」といったことが難しくなります。認知症は脳の病気であるため、加齢による物忘れとは異なります。

加齢による物忘れと認知症の違い



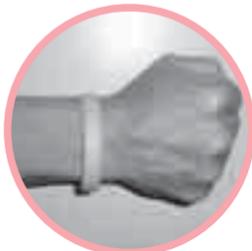
あなたも認知症サポーターに!

認知症をもつ方々の約6割が、入院や施設入所ではなく在宅で生活されています。認知症になっても、住みなれた地域で安心して暮らしていける西東京市を目指して、多くの方々に認知症についての正しい理解をってもらうよう認知症サポーターの養成に取り組んでいます。

現在、西東京市のサポーター数総人口比は、東京都23区、多摩26市内でトップ(5月31日現在)!これからも日本を目指します。

また、市役所の全職員がサポーターとなり、業務を行いながら認知症の方を温かく見守る活動をしています。

写真のオレンジリングがサポーターの証です。



10人以上のグループへ講師を派遣する出前式の「認知症サポーター養成講座」を行っています。希望のグループは、高齢者支援課へお申し込みください。

講演会 認知症講演会

時・場 10月22日(木)午後2時～4時(午後1時30分開場)・コール田無
因 認知症のメカニズム、注意すべき症状・治療・診断、認知症の方への接し方。早期受診の大切さとその方法。
対 どなたでも
講 指田 純先生(西東京市医師会会員 指田医院 院長)
場 当日直接会場へ

イベント 脳いきいき・ウォーキング

参加者全員に、歩数計プレゼント!
時・場 10月29日(木)午前10時～正午(開場午前9時30分)・きらっと
因 認知症ミニ講座、東大農場を含む市内約5kmをウォーキング
場 往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、10月20日(火)(必着)までに〒202-8555 市役所高齢者支援課地域支援係「脳いきいきウォーキング」係へ郵送

展示 認知症についてのパネル展示

時 10月5日(月)～7日(水)
場 田無庁舎2階展示コーナー
時 10月13日(火)～16日(金)
場 保谷庁舎1階ロビー

10月の1か月間、市内8か所の地域包括支援センターで「認知症に関する展示」を開催中!

新型インフルエンザ関連情報については、市庁舎をご覧ください。

市内で集団感染が確認されています。手洗いやせきエチケットなどの実施と健康状態の観察をしましょう。新型インフルエンザかなとおもったら、かかりつけ医など最寄りの一般医療機関へ事前に電話をして、受診してください。

◆健康年金課(☎438-4021)

電話相談窓口

■多摩小平保健所(☎042-450-3111※平日 午前9時～午後5時)

■新型インフルエンザ相談センター(☎0570-03-1203※上記以外の時間帯)

今号の市報と同時に冊子「新型インフルエンザに備えよう」を配布しています。ご活用ください。